

令和6年 2月26日

岐阜西中学校保護者の皆様

岐阜市立岐阜西中学校
校長 村田 明治

学校生活アンケート（令和6年2月実施）の結果と今後の学校の取組について

雨水の候、岐阜西中学校保護者の皆様におかれましては、平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今月に実施しました今年度後期分の保護者アンケートについて、結果と今後の学校の対応を以下にまとめましたのでお知らせします。

よりよい学校づくりに向けて、職員一同、精一杯取り組んでまいります。今後も、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

《 子どものアンケートから 》（一部保護者アンケートも含む） グラフはP,6

No,1「学校に行くのが楽しい」の数値が向上したことをはじめ、学習面、生活面ともに中間値の2.5を下回る項目はなく、これまで3.0以上の項目は引き続き3.0以上の結果でした。ご家庭での支援をもとに、少しずつ数値が向上している項目もあります。

高い数値を示した項目は、No,17「朝食をとって登校している。」とNo,37「自転車に乗るときには、必ずヘルメットをかぶり、交通ルールを守っている。」であり、ご家庭の協力のもとに子どもたちが朝食を摂って一日の生活をスタートさせている様子、ヘルメットをきちんと着用して交通ルールを守って自転車に乗車している様子が見えます。

学習面について

No,4「学校の授業はよく分かる」の項目が、僅かですが向上しました。No,5「授業でわからないところは、すぐに先生や友達に聞いている。」の数値も向上しているところから、子どもたちが授業の中で理解を深めようとしている様子が分かります。No,30「授業では、追究する『課題』が示されている。」～No,35「授業を終えて、次はこんなことを勉強したいと思うことがある。」の授業に関する項目を見ても、数値の向上が見られ、主体的に授業に臨んでいる様子が見えます。ただし、No,33「授業では、自分の考えを発表している。」、No,34「授業の最後には、学習した内容を振り返っている。」、No,35「授業を終えて、次はこんなことを勉強したいと思うことがある。」は、3.0に達していないことから、今後の課題であるととらえています。子どもたちに聞いてみると、「自分の意見を発表することが恥ずかしい」「もし、間違っていたら、と思うと発言しにくい」などの声が届きました。どんな意見でも受け止める雰囲気づくりに一層力を入れるとともに、自分の意見で仲間が理解を深めたという発言による効力感を広げることなどに引き続き取り組んでいきます。また、子どもたちに1時間の授業のまとめをもとに、次の時間の学習へつなげる見通しをもたせることで今後の学習意欲を高めることができるよう工夫します。

家庭での学習については、No,10「家では宿題だけでなく、自分で計画を立てて勉強をしている。」の数値が向上したことから、毎日の家庭学習の習慣が定着しつつあることがわかります。学校では、予習・復習に加えて、取り組む内容に迷う場合はスタディサプリーに取り組むことを推奨しています。No,36「自分自身の学習にスタディサプリーを活用して学びを進めている。」の数値が3.0を上回ったことから、子どもたちの活用が少しずつ進んでいることがわかります。今後も推奨していきます。

生活面について

No,2「毎日、目標を持ち、生活をしている。」の数値に向上が見られ、No,23「将来の夢や目標をもっている。」の数値は3.0を上回っています。自分の将来について考え、夢をもち、毎日の目標をもって生活している傾向が高まっていると受け止めています。また、No,11「難しいことでも、あきらめないで挑戦している。」については数値が高まりつつあること、No,25「自分は自分のことをそれなりに気に入っている。」の数値も高まりつつあることから、子どもたちが、難しいことに取り組むことで自己の成長を含めた努力の意義を見出しつつあり、自身の自己肯定感が高まりつつあるのではないかととらえています。今後も、節目となる行事の際の指導はもとより、日々の生活の中で、子どもたちが授業や係活動等に目標をもち、達成する経験を積み重ねることができるよう個々に応じて支援を進めていきます。

No,12「命を大切にしよう心がけた生活を送っている。」、No,14「家族から『いじめは絶対にいけない』と、よく言われる。」、No,15「人が傷つかない温かい言葉がけや行動をするようにしている。」、No,16「きまりを守って生活をしている。」については、高い数値を示しています。いじめの未然防止については、生徒会活動としても位置付き、新聞でも紹介されております。こうした項目の結果は、学校での指導はもとより、ご家庭における規範意識を高めるご支援のおかげであると受け止めております。ありがとうございます。

ご家庭での生活については、No,18「夜更かしをせず、決まった時刻に起きている。」、No,24「家では、(時間があるときは)よく読書をする。」の内容について、今後の様子を見ながらも一層啓発していく必要があるととらえています。夜更かしをしないこと、決まった時間に起床することは基本的な生活のリズムを維持するうえでの基盤となります。読書については、活字離れが課題視されていることもありますが、読解力を培う上でも大切であるととらえており、学校でも朝読書を取り入れていきます。

職員のかかわりについて

No,3「先生は、頑張ったことを認めたり、褒めたりしてくれる。」、No,8「困ったことを相談したら、先生はすぐに動いてくれる。」は、これまでとほぼ同様の数値です。子どもの努力やわずかな成長も見逃さずに認めること、褒めること、価値付けることは、子どもたちの様々な自信につながり、さらなる学習・活動の意欲につながると考え、今後も職員一同、取り組んでいきます。また、各種相談については、年間数回の教育相談週間だけでなく、「ここタン」の「聞いてほしい機能」も含めて、日常的に子どもたちの話を受け止めることができるよう、心がけていきます。

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザを含めた感染症対策について

No,28「学校では、自分から感染症等の感染防止対策に取り組んでいる。」は、引き続き高い数値を示しており、子どもたちの感染症対策の意識が低下していないことを示していると受け止めております。1月以降、臨時休校(学級閉鎖)を講じた学級はありませんが、公立高校の受検を控えた3年生をはじめ、

全校で換気，手洗いと消毒を中心とした感染症対策を引きつづき徹底していきます。また，コロナ禍の影響については，No,29「5月8日以降，新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わり，コロナ禍のイライラやストレスが改善され，不安も解消しつつある。」の数値が少し向上しています。イライラやストレスは，少しずつ解消されつつあるととらえています。次年度もコロナ禍によって中止していた行事や各種生徒会活動の意義を見直すよう取り組んでいきます。

ご家庭でのお子さんへのかかわりについて

昨年度の後期のアンケート結果から，スマホ利用のルールの在り方について，子どもと保護者の認識にズレがあることを指摘し，改善いただくようお願いしました。学校では，今年度 PTA と共催で昨年5月の土曜授業の際に親子でスマホの使い方やトラブルについて学ぶ機会を位置付けました。今回，子どものアンケート No,21「個人購入のスマホ，タブレット，パソコン等の利用について家庭のルールがある。」，保護者アンケートの No,18「各家庭で購入した，スマホ，タブレット，パソコン利用の家庭のルールを作っている。(持たせていないご家庭は無記入で)」の数値が僅かではありますが向上しています。小学生から高校生までスマホを利用した SNS によるトラブル事案は，後を絶たず，低年齢化とともに増加しつつあるとのことです。No,27「岐阜市から貸与されているタブレット端末の責任ある活用を考えながら，使用している。」の貸与されているタブレットの使い方も含めて，今後も保護者アンケート No,19「各家庭で購入したスマホ，タブレット，パソコン利用について家庭のルールをもとに，家庭での利用の様子を見届けたり，利用の様子を親子で確かめ合ったりしている。(持たせていない家庭は無記入で)」の項目に示したスマホのご家庭での利用の仕方の確認を定期的に行っていただくようお願いいたします。

No,13「悩み事を家族に相談している。」の数値が 3.0 を超えました。保護者アンケート No,11「家庭で，お子さんの悩み事や相談事を話せるようにしている。」の数値も前回と同様の結果です。お子さんの悩みや相談ごとをご家庭で受け止めていただいていることが，前述した通り子どもたちが将来への夢や希望をもつこと，難しいことでもあきらめずに挑戦することにつながっていると受け止めています。本当にありがとうございます。

No,22「地震や災害時の行動について，家族で話し合っている。」については，これまでも話題としてきましたが，子どものアンケートの数値とともに，保護者アンケート No,20「地震や災害時の行動について，家族で話し合っている。」の数値も向上しています。能登半島地震の発生に伴い，ご家庭で話し合っていただけにとらえています。ありがとうございます。

No,7「学校からの配付物を家の人にしっかりと渡している。」の数値が低下しました。保護者アンケートの No,5「お子さんは，帰宅後に学校からの配付物や提出すべき書類を確実にみせ，家庭で内容を確認している。」も同様です。ご家庭への配付物，連絡文書は，必要な場合を除いて紙の利用を減らし，スマート連絡帳を活用するよう進めています。提出を依頼しなければならない文書については，紙での配付が必要です。紙での提出が必要な場合には，子どもたちにも保護者の方に確実に渡すよう指導を進めますが，ご家庭においても紙での配付物の有無を確認いただくようお願いいたします。

◀ 保護者のアンケートから ▶ グラフは P,7

No,1「学校に行くのが楽しい」の数値がわずかに向上して 3.0 を超えました。子どものアンケートと同様に 2.5 を下回る項目はなく，これまで 3.0 以上の項目は引き続き 3.0 以上の結果でした。子どものアンケートのところでも述べましたが，ご家庭での支援が子どもたちの生活ぶりに影響していることが

わかります。ご支援いただき、ありがとうございます。

学校での指導について

No,2「先生は、頑張ったことを認めたり褒めたりしてくれる。」は子どものアンケート No,3「先生は、頑張ったことを認めたり、褒めたりしてくれる。」と同様の結果です。子どもたちへの賞賛や激励がご家庭まで届きつつあるととらえました。

No,6「学校は、いじめ未然防止、早期発見・早期対応に力を入れ、申し出や相談に素早く対応している。」は、これまでとほぼ同様の結果です。この項目は、No,1「お子さんは、『学校に行くのは楽しい』と言っている。」とともに安心・安全な学校づくりの基本だととらえています。今後も丁寧で迅速な対応を心掛けていきます。これまでと同様に何か心配なことや疑問に感じるものがございましたら、いつでも学校へご相談ください。

・学習面について

No,3「お子さんは、『学校の授業はよく分かる』と言っている。」の数値が、3.0には満たないものの向上しました。子どものアンケート No,4「学校の授業はよく分かる」と一致しています。受け身の授業ではなく、子どもたちが主体的に取り組める授業の進め方をこれまでと同様に工夫していきます。

・新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ等の対応について

No,26「学校では、自分から新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策に取り組んでいる。」は、これまでと同様の結果です。子どものアンケート No,28「学校では、自分から新型コロナウイルス感染症等の感染防止対策に取り組んでいる。」とともに、学校での感染症予防対策にご理解をいただけ、ご家庭においても予防を徹底していただいていると受け止めています。

No,27「学校は、5月8日以降新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わったことに伴い、中止や見合わせていた教育活動を形式や内容を工夫し、本校独自の活動として再開しつつある。(体育大会、各学年行事、授業参観等)」は、前回とほぼ同様の結果です。子どものアンケートのところでも述べましたが、行事の工夫や合唱祭の再開など、コロナ禍前の指導を見直しながら再開していることについて、ご理解いただきつつあるととらえています。

No,28「学校は、5月8日以降新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わり、お子さんのコロナ禍のイライラやストレスが改善され、不安も解消されつつある。」は、3.0を超えました。子どものアンケート No,29「5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わり、コロナ禍のイライラやストレスが改善され、不安も解消しつつある。」とあわせて、子どもたちのイライラやストレスが改善されつつあると受け止められている保護者の方が増えつつあるととらえています。

保護者の皆様のこうした見方から、子どものアンケート No,1「お子さんは、『学校に行くのは楽しい』と言っている。」の数値がわずかに向上した理由として、コロナ禍のストレスが軽減されていることもその要因の一つではないかと考えています。

ご家庭での対応について

子どものアンケートで、No,2「毎日、目標を持ち、生活をしている。」、No,23「将来の夢や目標をもっている。」、No,11「難しいことでも、あきらめないで挑戦している。」、No,25「自分は自分のことをそれなりに気に入っている。」の数値の高まりとその関連について述べました。保護者アンケート No,21「家庭で、お子さんの将来の夢について、一緒に語ることがある。」、No,9「家庭で、ものごとを最後までやり遂げさせようとしている。」、No,23「家庭で、お子さんが自分自身を好きでいられるように接している。」の各数値も向上しています。ここから、ご家庭での働きかけが子どもたちに届き、生活姿勢に

生きていることが分かります。

同様に、子どものアンケートで、No,12「命を大切にしよう心がけた生活を送っている。」、No,14「家族から『いじめは絶対にいけない』と、よく言われる」、No,15「人が傷つけない温かい言葉がけや行動をするようにしている。」、No,16「きまりを守って生活をしている。」の項目が高い数値を示していることも述べました。保護者アンケート No,10「家庭で、命を大切にしよう話している。(水難事故防止、自転車乗車時の交通ルールの遵守、ヘルメットの着用等も含む)」、No,12「家庭で、『いじめは絶対にいけない』と話している。」、No,13「家庭で、人が傷つけない温かい言動をするように働きかけている。」、No,14「家庭で、きまりを守って生活するよう話している。」も 3.0 以上の数値を示しており、特に、No,12「家庭で、『いじめは絶対にいけない』と話している。」は 3.5 を超えています。これらの結果からも、ご家庭における人権意識、規範意識を高めるご支援が伺えます。

No,15「家庭で、朝食をとって登校できるようにしている。」の項目は、No,12「家庭で、『いじめは絶対にいけない』と話している。」と並んで 3.5 以上の数値を示しています。子どものアンケートでの課題として、No,18「夜更かしをせず、決まった時刻に起きている。」を挙げましたが、ご家庭での配慮によって「朝食をとって登校する」という基本的な生活のリズムが安定していることは、本校のよさであるにとらえています。

学校や家庭と地域との関係については、No,17「家庭で、地域の方への挨拶をするように勧めている。」が 3.0 以上を示している通り、大人も子どもも互いにあいさつができる地域づくりに向けた働きかけをしていただいていることが分かります。おかげさまで、子どものアンケート No,19「地域の方に挨拶をしている。」も 3.0 を超える数値を示しています。ご家庭のスケジュールをもとに、無理のないところで地域の行事にも参加できるようご配慮をお願いします(子どものアンケート No,20「様々な地域の行事に参加している。」)。

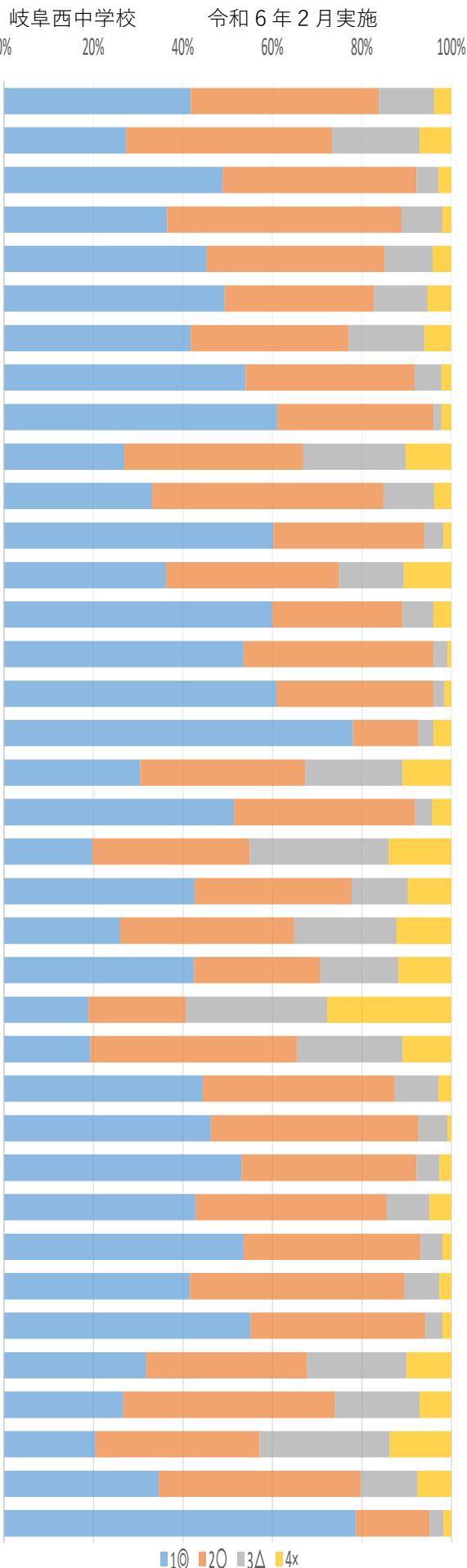
ご家庭での対応について、お子さんの成長に向けてご支援をいただいていることを述べました。学校においても、キャリア教育、いじめの未然防止や規範意識を高める指導、基本的な生活習慣の確立などの指導は進めておりますが、こうしたご家庭での支援がなければ、子どもたちの成長に結びつけることは難しいにとらえています。ご家庭での支援に感謝申し上げますとともに、引き続き、ご支援をお願いします。

課題としては、子どものアンケートのところでも述べましたが、スマホの SNS の利用をはじめとしたトラブルの未然防止の徹底であるにとらえています。No,18「各家庭で購入した、スマホ、タブレット、パソコン利用の家庭のルールを作っている。(持たせていないご家庭は無記入で)」が僅かに向上していますが、No,19「各家庭で購入したスマホ、タブレット、パソコン利用について家庭のルールをもとに、家庭での利用の様子を見届けたり、利用の様子を親子で確かめ合ったりしている。(持たせていない家庭は無記入で)」の項目に示したご家庭での定期的な確認が必要ではないかと考えています。

子どもへの指導と同時に今年度実施したような親子で学ぶスマホや PC によるインターネット、SNS の使い方に関する機会を来年度も位置付けるよう計画します。

※ P,6,7 の集計表では、子どもと保護者のアンケート項目を一部簡略化して掲載していますのでご承知おきください。

学校生活アンケート(生徒)結果



No	評価項目の内容	R6,2	R5,9	R5.2
1	学校に行くのは楽しい。	3.22	3.15	3.12
2	毎日、目標を持ち、生活している	2.94	2.89	新規
3	先生は、頑張ったことを認めたりほめたりしてくれる。	3.38	3.39	3.39
4	学校の授業はよく分かる。	3.23	3.13	3.14
5	授業でわからないところは、すぐに先生や友達に聞いている。	3.26	3.22	新規
6	授業の様々な宿題(課題)や提出物はしっかりと提出している。	3.27	3.32	新規
7	学校からの配付物を家の人にしっかりと渡している。	3.13	3.25	3.06
8	困ったことを相談したら、先生はすぐに動いてくれる。	3.44	3.46	3.44
9	学校がきれいになるよう、掃除に取り組んでいる。	3.55	3.56	3.63
10	家では宿題だけでなく、自分で計画を立てて勉強をしている。	2.84	2.68	2.71
11	難しいことでも、あきらめないで挑戦している。	3.14	3.04	2.95
12	命を大切にしよう心がけた生活を送っている。	3.52	3.52	3.43
13	悩み事を家族に相談している。	3.00	2.95	2.79
14	家族から「いじめは絶対にいけない」と、よく言われる。	3.45	3.44	3.42
15	人が傷つかない温かい言葉がけや行動をするようにしている。	3.49	3.45	3.44
16	きまりを守って生活している。	3.55	3.56	3.51
17	朝食をとって登校している。	3.67	3.65	3.58
18	夜更かしをせず、決まった時刻に起きている。	2.87	2.90	2.72
19	地域の方に挨拶をしている。	3.39	3.42	3.30
20	様々な地域の行事に参加している	2.61	2.62	新規
21	スマホ利用の家庭のルールがある。	3.11	3.05	2.77
22	地震や災害時の行動について家族で話し合っている。	2.79	2.58	2.41
23	将来の夢や目標をもっている。	3.01	3.01	2.88
24	家では、(時間があるときは)よく読書をする。	2.32	2.14	2.07
25	自分は自分のことをそれなりに気に入っている。	2.74	2.59	2.52
26	岐阜市から貸与されたタブレットを活用して、学校や家庭で調べ学習や課題に取り組んでいる。	3.29	3.28	3.17
27	岐阜市から貸与されたタブレットの責任ある活用を考えながら使用している。	3.38	3.47	3.48
28	学校では、自分から感染症等の感染症防止対策に取り組んでいる。	3.43	3.42	3.47
29	5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わり、コロナ禍のイライラやストレスが改善され、不安も解消しつつある。	3.24	3.17	新規
30	授業では、追究する「課題」が示されている。	3.45	3.49	3.30
31	授業では、自分から課題解決に取り組んでいる。	3.28	3.24	3.10
32	授業では、考えを仲間と交流している。	3.47	3.49	3.40
33	授業では、自分の考えを発表している。	2.90	2.81	2.71
34	授業の最後では、学習した内容を振り返っている。	2.94	2.89	2.82
35	授業を終えて、次はこんなことを勉強したいと思うことがある。	2.64	2.50	2.37
36	自分自身の学習にスタディーサプリを活用して学びを進めている。	3.07	2.72	2.82
37	自転車に乗るときには、必ずヘルメットをかぶり、交通ルールを守っている。	3.72	3.74	3.59

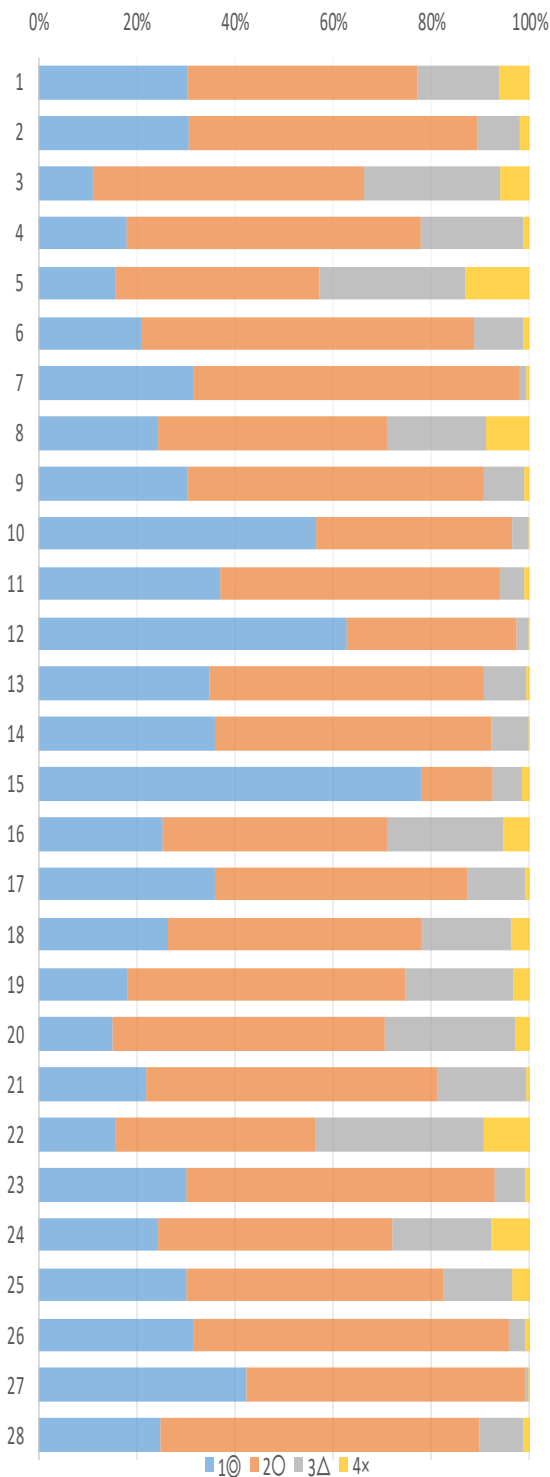
1.あてはまる 2.どちらかというあてはまる 3.どちらかというあてはまらない 4.あてはまらない

学校生活アンケート(保護者)結果

岐阜西中学校

令和6年2月実施

No	評価項目の内容	R6,2	R5,9	R5,2
1	お子さんは、「学校に行くのは楽しい」と言っている。	3.01	2.97	2.94
2	先生は、頑張ったことを認めたりほめたりしてくれる。	3.18	3.13	3.19
3	お子さんは、「学校の授業はよく分かる」と言っている。	2.71	2.65	2.71
4	学校は、生徒の頑張りを学校の様子などを通信やHPなどで伝えている。	2.94	2.83	2.82
5	お子さんは、帰宅後に学校からの配付物や提出するべき書類を確実にみせ、家庭で内容を確認している。	2.60	2.66	新規
6	学校は、いじめ未然防止、早期発見・早期対応に力を入れ、申し出や相談には素速く対応している。	3.08	3.08	3.04
7	校内が、美しく整えられている。	3.29	3.30	3.21
8	家庭で、宿題だけでなく自分で計画を立てて勉強するように勧めている。	2.87	2.81	2.99
9	家庭で、ものごとを最後までやり遂げさせようとしている。	3.20	3.06	3.11
10	家庭で、命を大切にしよう話している。	3.53	3.49	3.52
11	家庭で、お子さんの悩み事や相談事を話せるようにしている。	3.30	3.30	3.25
12	家庭で、「いじめは絶対にいけない」と話している。	3.60	3.63	3.65
13	家庭で、人が傷つかない温かい言動をするように働きかけている。	3.25	3.30	3.28
14	家庭で、きまりを守って生活するように話している。	3.28	3.28	3.30
15	家庭で、朝食をとって登校できるようにしている。	3.69	3.69	3.67
16	家庭で、夜更かしをせず、決まった時刻に起きられるようにしている。	2.91	2.99	2.89
17	家庭で、地域の方への挨拶をするように勧めている。	3.23	3.25	3.22
18	家庭で、スマホ利用の家庭のルールをつくっている。(持たせていない家庭は無記入で)	3.01	2.97	3.05
19	各家庭で購入したスマホ、タブレット、パソコン利用について家庭のルールをもとに、家庭での利用の様子を見届けたり、利用の様子を親子で確かめ合ったりしている。(持たせていない家庭は無記入で)	2.90	2.92	新規
20	家族で、地震や災害時の行動について話し合っている。	2.83	2.68	2.62
21	家庭で、お子さんの将来の夢について、一緒に語ることがある。	3.03	3.00	3.05
22	家庭で、お子さんに本を読む様に勧めている。	2.62	2.57	2.65
23	家庭で、お子さんが自分自身を好きでいられるように接している。	3.22	3.17	3.13
24	お子さんは、岐阜市から貸与されたタブレットを活用して、調べ学習や課題に取り組んでいる。	2.89	2.82	2.90
25	お子さんは、岐阜西中学校タブレット利用のルールを守って、タブレットを活用している。	3.09	3.11	3.35
26	お子さんは、学校で自分から感染症等の感染防止対策に取り組んでいる。	3.26	3.28	3.39
27	学校は、5月8日以降新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わったことに伴い、中止や見合わせていた教育活動を形式や内容を工夫し、本校独自の活動として再開しつつある。(体育大会、各学年行事、授業参観 等)	3.44	3.45	新規
28	5月8日以降新型コロナウイルス感染症の取扱いが変わり、お子さんのコロナ禍のイライラやストレスが改善され、不安も解消されつつある。	3.13	2.68	新規



1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

【表の数値について】

1. あてはまる…4点, 2. どちらかというあてはまる…3点, 3. どちらかというあてはまらない…2点, 4. あてはまらない…1点とし、各人数をもとに合計点をだし、総人数で割った平均点

…3.0以上
 …3.5以上
 …よさとして今回注目したところ
 …2.5未満
 …課題として今回注目したところ